

「情報公開文書」

受付番号：2022-4-036

課題名：児の発育・発達と関連する母乳由来の機能性成分の探索

研究責任者：東北大学 東北メディカル・メガバンク機構 准教授 小原拓

1. 研究の対象

東北メディカル・メガバンク計画の三世代コホート調査に参加された方々

2. 研究目的・方法

【研究期間】

2022年5月(倫理委員会承認後)～2025年6月

【研究目的】

近年、肥満や骨折経験のある子どもが増加しています。さらに子どもの肥満は、神経発達と相互に関連していることも指摘されています。

本研究では幼少期の体重増加や骨密度・神経発達と関連する母乳由来の新規機能性成分の探索・発見を目的とします。

新たな機能性成分の乳幼児用食品への利用や、母親の栄養を介した母乳成分の改善につながることで、母子の健康の維持・増進に貢献します。

【研究方法】

本研究では、東北メディカル・メガバンク機構が実施する「三世代コホート調査」に参加された方のうち、肥満又は過体重のある児を含む父母100組と正常範囲とされる児を含む父母100組を抽出し、母乳試料とお子さんの成長に関するデータが解析されます。適正に成長している群と、基準値から外れている群の母乳成分の比較を行うことで、適正な成長に寄与している母乳成分を明らかにします。

3. 研究に用いる試料・情報の種類

〈情報〉

児及び父母の基本情報（性別、年齢、続柄）、調査票情報、生理機能検査情報、母子健康手帳情報、乳幼児健診情報、カルテ情報

〈試料〉

母乳試料

4. 外部への試料・情報の提供

本研究は江崎グリコ株式会社との共同研究です。

母乳試料は検体を冷凍したまま江崎グリコに輸送します。

情報は認証機能付き USB メモリに入れ江崎グリコに輸送します。

江崎グリコでは、母乳試料は同社応用研究室の冷凍庫にて保管します。

情報は江崎グリコのセキュリティー管理された社内サーバーのみに保管し、個人のパソコンへの保管は致しません。

また、東北メディカル・メガバンク機構から提供される母乳試料の分析については、江崎グリコ(株)を通じ、外部分析機関へ委託されます。

なお、提供される試料・情報については、個人情報に含まれません。

本研究で収集されたデータは、東北メディカル・メガバンク計画のバイオバンクに格納され、各研究計画における倫理審査委員会での申請・承認を経て、東北メディカル・メガバンク計画試料・情報分譲審査委員会で承認を受けてからコホート調査により得られた他の試料・情報と組み合わせた上で、新たに計画・実施される医学系研究に利用される可能性があります。なお、利用の際には対象者へ向け当該研究にかかる情報公開を行い、当該研究への利用を拒否する機会を保障します。

5. 関係研究組織

東北大学 東北メディカル・メガバンク機構 小原拓

江崎グリコ株式会社 古屋敷 隆

6. お問い合わせ先

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。

ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出下さい。

東北大学 東北メディカル・メガバンク機構 三世代コホート担当

TEL : 022-717-8104 FAX 022-717-8106

東北大学の東北メディカル・メガバンク事業に協力された方で、本研究に限って試料・情報の利用を希望されない方は、下記までご連絡下さい。

東北大学 東北メディカル・メガバンク機構 三世代コホート担当

〒980-8573 宮城県仙台市青葉区星陵町 2-1

TEL : 022-717-8104 FAX 022-717-8106

◆個人情報の利用目的の通知に関する問い合わせ先

保有個人情報の利用目的の通知に関するお問い合わせ先：「6. お問い合わせ先」

※注意事項

以下に該当する場合にはお応えできないことがあります。

＜人を対象とする生命科学・医学系研究に関する倫理指針 第9章第20の1(3)＞

- ①利用目的を容易に知り得る状態に置くこと又は請求者に対して通知することにより、研究対象者等又は第三者の生命、身体、財産その他の権利利益を害するおそれがある場合
- ②利用目的を容易に知り得る状態に置くこと又は請求者に対して通知することにより、当該研究機関の権利又は正当な利益を害するおそれがある場合

◆個人情報の開示等に関する手続

本学が保有する個人情報のうち、本人の情報について、開示、訂正及び利用停止を請求することができます。

保有個人情報とは、本学の役員又は職員が職務上作成し、又は取得した個人情報です。

保有する個人情報については、所定の請求用紙に必要事項を記入し情報公開室受付窓口へ提出するか又は郵送願います。詳しくは請求手続きのホームページをご覧ください。

(※手数料が必要です。)

【東北大学情報公開室】

<http://www.bureau.tohoku.ac.jp/kokai/disclosure/index.html>

※注意事項

以下に該当する場合には全部若しくは一部についてお応えできないことがあります。

＜人を対象とする生命・医学系研究に関する倫理指針 第9章第20の2(1)＞

- ①研究対象者等又は第三者の生命、身体、財産その他の権利利益を害するおそれがある場合
- ②研究機関の研究業務の適正な実施に著しい支障を及ぼすおそれがある場合
- ③法令に違反することとなる場合

◆利益相反について

本学では、研究責任者のグループが公正性を保つことを目的に、情報公開文書において企業との利害関係の開示を行っています。

本研究は江崎グリコ(株)との共同研究契約に基づき受け入れた研究費を財源として実施します。

本研究は、研究責任者のグループにより公正に行われます。本研究における企業との利害関係に追加・変更が生じた場合は、所属機関において利益相反の管理を受けることにより、本研究の企業との利害関係について公正性を保ちます。